

ひの 議会だより

No. 133

令和4年8月

発行/鳥取県日野町議会



キビタキ

日野に生きる 第8回 「カメラの向こうの日野の小鳥たち」

～撮影者：山根浩稀さん(高校2年生)～

裏表紙に記事を掲載しています。

主な内容

6月定例会 一般会計補正予算/事業内容・質疑・討論・採決	P2～7
特別会計補正予算・採決表ほか	P8
意見書/陳情書	P9
臨時議会(5月/6月) 一般会計補正予算ほか	P10
委員会活動報告	P11
一般質問(8人)	P12～15
日野に生きる「カメラの向こうの日野の小鳥たち」	P16

不妊治療費助成を可決しました 軽自動車2台を購入

26の事業案が上程され、「デジタル技術を利用した安心安全確保及び健康づくり事業」を除く25の事業が可決されました。白熱の議論を紹介します。（本会議での議論と全員協議会での議論を併せて掲載します）

10月新体制に向けて、移動販売車を2台購入します

722万2千円

移動販売事業

議員 高齢者の買い物支援システムの継続は大変重要な課題で、このシステムを無くしたらいけないと思っていますが、一番心配するのは、経営者が交代した後にも必要な商品がスムーズに仕入れできるかという点です。

副町長 貴重なご意見をいただきましたので、そのあたりもしっかり詰めて、前へ進めたいと思います。

議員 新しい体制がスタートする10月1日までのスケジュールはどうなっているのか、伺います。

課長 後継業者の選定については、どんな条件で公募するのか、どんな条件を整えればよいのか、なるべく早く調整し、議会にお諮りしながら10月



1日を迎えたいと思っています。

議員 この件に関しては、これまでほとんど情報が公開されない嫌いがありました。生活に密着した極めて重大な問題なので、その都度、できるだけ細やかに公表されることを要望しておきます。

議員 後継経営者もまだ決まっていらない中で車を新しく買い替えるということですが、次の人が決まるまで現在の車で運営することはできないのでしょうか。

課長 現在の車は相当古くなっており、修繕に毎年100万円程度かかっているのです、これを機会に予算を上程させていただいたところです。

議員 この車は町が買うわけですから町の財産になります、これを事業者に独占的に使用させるのでしょうか。

課長 この事業は県の補助金を利用していますので、委託した事業者のみが使うことになるかと考えます。

議員 公募は広くやっていただきたい。その努力がこれまで足りなかったのではないかと思います。もう時間がないので、議会とも意見を言い合い、すり合わせをして、10月に間に合うよう進めていくことを意見として述べておきます。



令和4年度
6月定例会
6月9日～6月16日
一般会計
補正予算

18歳までの医療費無料化と 移動販売の継続に

定住空き家対策事業

33万円

移住定住と観光振興のため、
テレビ番組の作成を支援します

【概要】日本海テレビの週末移住バラエティ『冠ルーヤ』（出演：ガンバレルーヤ）作成の協力を支出。

議員 私がこの番組で重点的にPRしてほしいと思うのは、日野町は過疎地域の小さい町でありながら、医療や福祉が充実していて、スーパーも病院も高校も老健施設もある。町内のどこからでも駅まで30分で行ける。つまり、助成制度や観光地のPRだけでなく、便利さと住みやすさをもっとアピールすべきだと思います。

副町長 まずは日野町をちょっと覗いてもらい、知ってもらおう。そこから中身に入ってもらおう。今までは見てもらうことさえできていなかったもので、まずはそこからの挑戦だとうご理解願います。

議員 これまでの町には戦術・戦略が無かったという事です。それぞれの良さを点としてではなく面として、全部一体として表現していくことが必要です。

課長 番組スタッフとはすでに交渉しており、我々の意向や議員から指摘されたことも伝えながら番組を作っていくきたいと思います。



8月下旬～9月上旬に日野町編4話を放送予定

CATV番組制作

34万円

【概要】コロナ禍の影響により活動を紹介する機会が減少している日野高校の活動や、日野学園開校に向けた番組を制作する。

議員 日野学園開校に向けた番組はどのような内容なのか伺います。

課長 日野学園に関するさまざまな疑問に対してお答えするQ&A形式での内容を考えています。

集落支援事業 99万9千円

【概要】プッシュ型通知アプリの導入に伴い、操作などを教え合う取組みを行う自治会に補助金を交付する。これにより、行政からの情報を迅速に届けられることができる。補助金は、これまでの日野町地域活動支援交付金制度に集落活性化型Cを新設して交付する。

また、集落支援員の活動に必要な物品等を購入し、支援員の活動をしやすいとする。



主な事業

高齢者外出促進健康ゲーム事業

35万円

【概要】健康ゲームを通じて、コロナ禍で自宅に閉じこもりがちな高齢者の外出促進や身体及び認知機能の維持向上を図る。ゲーム機2台を購入。

議員 一部の自治会で実施されていた高校生との交流は、今後どのように進められますか。

課長 今年度も4回ぐらい高校生と一緒にやります。また、職員2名ほどにこの健康ゲーム指導士の資格を取ってもらい、健康福祉課の他の職員と一緒に地域に出向くことを考えています。



原油価格・物価高騰に係る社会福祉施設等支援事業

1261万6千円

【概要】感染症対応に力を入れて業務運営を行っている町内に事業所を有する社会福祉施設に対し、光熱費等(電気代及び燃料代)の補助を来年3月まで実施する。入院・入所施設は月額10万円、その他の施設は月額5万円。

議員 原油、物価は今後下がる可能性もありますが、下がった場合でも来年3月までは続けて支援していくということでしょうか。

課長 今回の制度設計は、令和2年度と令和4年度の差額をもとに

設計をしていますので、この差額の範囲内で3月までは実施します。



かじか荘

母子保健 45万円

【概要】不妊治療の初回申請時に限り、上限15万円の独自助成を行う。

議員 保険適用となる不妊治療医療機関はどの辺までを想定していますか。例えば東京まで行って治療するのも対象になりますか。

課長 その人の状態にもよると思いますが、基本的には鳥取県内を想定しています。県外は対象外という要綱を作る予定はありません。

18歳までの医療費無償化

157万7千円

鳥取県初、0歳から18歳までの医療費が無料になります

議員 今年から令和7年3月まで実施するということですが、今年度においてはコロナの交付金が充てられますけれども、来年度以降はどのような財源を考えていますか。

課長 これは鳥取県でも初めての事業です。来年度以降は一般財源を充当してでもやりたいと考えており、若い移住者が増えることを期待しています。令和8年以降は、それまでの実績を見ながら検討します。

議員 病気の種類を制限せず、すべての病気の治療が無償になるという理解でよいですか。また、日野町に住所を有する者というのは必須ですか。

課長 その通りで、対象者は日野町民です。



奥日野たたら里づくり推進事業

936万8千円

都合山たたら跡の観光環境を充実します

【概要】ソーラー発電式バイオトイレの設置、ベンチ・テーブル等の整備、野外アクティビリティの充実など

議員 これまでもさまざまな施設が整えられ、地元や民間団体の方も整備活動をされていますが、最近の観光客数の推移について教えてください。

課長 個人的に訪問された方の数はわかりませんが、令和3年度に団体として訪問されたのは7団体で、合計人数は116名でした。

議員 予想以上に多くの方が訪ねておられ、評価します。また、現地で使う観光客向けのアプリを作っておられますが、訪問者数とアプリ利用の相関を伺います。

課長 例えば、たたら顕彰会の方がガイドをされる場合は、アプリをダウンロードして上ってくださいという案内をしています。

議員 教育委員会に聞きます。中学生は現在1人1台ずつタブレットを持っています。中学生は現在1人1台ずつタブレットを持っていますが、ふるさと教育の一環として、見学の際には携帯してアプリをダウンロードするよう指導をされていますか。

課長 校外学習など屋外でも活用していますので、たたら見学の際にも活用するよう協議してまいりたいと思います。



伝染病予防 195万5千円

【概要】当初予算で15名分が予算計上されている带状疱疹ワクチン助成について、見込みを上回る接種希望があるため、85名分の増額補正を行う。

議員 これは接種料全額を病院窓口で払っておいて、その後、精算になるのですか。できれば、窓口で個人負担金だけを支払うようにならないでしょうか。

課長 後ほど役場で手続していただき、払戻しをさせていただく制度設計になっていますが、検討してまいります。

畜産振興

186万6千円

【概要】酪農家に対し、飼料価格高騰部分の1/6を補助する。

議員 酪農家に対するのと同じように、和牛農家に対する支援についても考えられなかったのか、お尋ねします。

課長 今回は県との協調支援ということもあり、繁殖和牛農家への支援は見送らせていただいたところですが、日野町には繁殖和牛農家が10戸おられ、引き続き支援の検討をしていきたいと考えています。



生活困窮世帯に対する光熱費助成事業 26万1千円

【概要】物価高騰に歯止めがかからない状況の中、経済的負担の軽減と生活の安定を図るため、対象となる世帯に対して、光熱費を助成する。

・対象となる世帯は、生活保護世帯及び児童扶養手当受給世帯。

・助成額は、1世帯あたり7000円



主な事業

JR根雨駅 観光活用事業

25万円

議員 記念入場券を2000枚発行し、その台紙に対する補助ということですが、2000枚と決めた根拠を伺います。

課長 枚数はJRと協議して決めました。購入される方がすべて根雨駅まで来られるというわけではなく、現地まで来なくても入手できるようネットなどさまざまな販売方法を想定しています。

す。また予算には、根雨駅と黒坂駅舎を活用した賑わい創出イベントへの補助金も含まれます。



森林公園整備 普及事業 176万円

【概要】 鵜の池湖畔の南側遊歩道を整備する

議員 これまで鵜の池マラソンでは係員を配置して走者の安全を期していましたが、危険箇所が広がっています。2年ぶり開催の鵜の池マラソンの安全にも関わります。

課長 40メートルの区間を町費を投じて修理をすることにしました。何よりもマラソン参加者、公園利用者の安全が重要と考えます。

病児・病後児保育事業 56万円

議員 シャワーを設置するということですが、この施設は日野病院のために日野町が建てたものです。今後この施設に関する改修費用等は日野町が負担するのでしょうか。

課長 開設以来徐々に利用者が増加し、昨年は185件、うち48件が町外者の利用でした。町外利用者については1件につき1万円を負担してもらっています。今後大規模な改修が必要となった場合には、日野町が実施するにしても、負担方法については江府町、伯耆町と話をさせてもらうつもりです。

補正予算

日野町くらし応援 商品券事業

3124万5千円

町民1人当たり1万円の
商品券が交付されます



日野町くらし応援商品券

議員 いわゆるプレミアム商品券もあると思いますが、どういった議論で応援商品券になったのですか。また、利用可能時期を伺います。

課長 プレミアム商品券はいったん購入する必要がありますが、応援商品券は給付型で、町内のほとんどの店舗で利用できますので、コロナ禍で困っている町内事業者の下支えの効果もあります。国のコロナ臨時給付金制度を活用します。

発行時期は8月上旬にと考えていますが、印刷の都合でお盆には間に合わない可能性もあります。12月末まで利用可能です。



「デジタル技術を活用した安心安全確保及び健康づくり」事業（1956万円）に関し、修正案が提出されました

【概要】緊急時などに行政からの情報伝達を可能とするプッシュ型通知アプリの導入など。財源は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金。

議員 この事業の支出は町外の事業者を支払うことになります。コロナ交付金は疲弊している地元経済、町民のために使うべきです。考え直したらどうですか。

町長 感染防止対策で経済的な対策を手だてをします。総務省に交付金の申請をしました但不採択となりました。この事業は、コロナ禍後に地域の住民の方にとって希望の一つになってくる事業だと思っております。

議員 総務省の補助金は、何が原因で不採択になったのでしょうか。

課長 実効性が足らないのではと聞いております。

議員 今回、コロナ資金でこの事業するのに実効性はありますか。

課長 ほとんど内容は同じです。歩数計を利用して一定数の歩数を達成された方には、粗品をお配りして参加を促すことやアプリのイ

ンストールした件数で、集落支援の交付金をお配りすることで実効性を担保したいと思います。

議員 高齢者にスマホが必要と思わせるインパクトがないように思います。スマホを持つという実効性が問われると思います。

課長 QRコードを読んで手続きすることも徐々に増えています。スマホが使いたいという高齢者の方は、一定程度潜在的にはおられると思います。

議員 高齢者のスマホ導入支援購入費の3分の1を補助、上限2万円、140名は、どれぐらいの期間で達成するという見込みでしょうか。

今年中で140名が達成できなかったら、来年はどういう財源で考えているのか教えてください。

課長 高齢者は、前回の国勢調査で1400人程度おられたと思います。その1割程度が申し込みされると見込んでいます。

コロナ交付金は今年限りなので、この事業も今年度限りと考えております。

議員 来年以降も当然のことながら続けるには、毎年どれぐらいの費用を見込んでいますか。

課長 システム運用費は、歩数計事業に120万円程度。プッシュ型通知に116万円は必要です。

修正案が提出される

デジタル技術を利用した安心安全確保及び健康づくり事業に予算計上されている事業委託料903万円など、合計1956万円を減額し、その財源である国庫支出金を併せて減額する。

討論の内容

最初に、原案及び修正案に反対の討論を行います。

反対討論なし

次に、原案に賛成の討論を行います。

議員 補正予算は、コロナ交付金の財源と一般財源で予算化されています。特にデジタル関係では、

取り残された人たちをどう救うか、きつかけづくりを町が町民と一体となつてする予算ですので賛成します。

次に、修正案に賛成の討論を行います。

議員 コロナ交付金は緊急的事业に使うべきで、町民の健康づくりは将来にわたつて取り組む事業は別の財源でするべきです。また、この事業は、他の補助金申請で事業効果が見えないので不採択になった事業です。

議案第29号の令和4年度一般会計補正予算(第2号)は、修正案を賛成多数で可決し、修正議決した部分を除く原案について賛成多数で可決しました。



スマホを選ぶ日野町民

特別会計補正予算

○簡易水道特別会計補正予算(補正第1号)

・補正額 250万5千円を減額し、総額を8949万2千円とする。

(人事異動に伴う人件費)

○公共下水道特別会計補正予算(補正第1号)

・補正額 217万3千円を減額し、総額を1億285万6千円とする。

(人事異動に伴う人件費)

○農業集落排水事業特別会計補正予算(補正第1号)

・補正額 67万6千円を減額し、総額4811万4千円とする。

(人事異動に伴う人件費)



議案	議案の概要	中山法貴	梅林敏彦	金川守仁	松尾信孝	中原信男	松本利秋	安達幸博	佐々木求	竹永明文	採決
修正動議	一般会計補正予算(第2号)修正動議について採決	○	○	×	○	○	○	○	○	×	可決
一部を除く	一般会計補正予算原案に対し、一部を修正した部分を除く原案についての採決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第30号	簡易水道特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第31号	公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第32号	農協集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第33～37号	日野町農業委員会の任命について	無記名投票の結果(賛成9・反対0)									任命
	日野町選挙管理委員会の委員及び補充員の選挙	選挙の結果(賛成9・反対0)									承認
意見書	第2号 地方財政の充実・強化を求める陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第3号 少人数学級・教職員定数の改善に係る意見書の提出(教育民生常任委員会)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
要望書	第10号 高性能林業機械(ハーベスター)導入に伴う助成に関する要望書(総務経済常任委員会)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

日野森林組合のハーベスター作業を現場見学しました



総務経済常任委員会では、意見書(左ページ参照)を提出し採択された、日野森林組合による高性能林業機械「ハーベスター」の導入に対する町の財政支援に関して、実際にハーベスターが稼働している現場を見学し、その効果を見極めることとしました。

見学したのは7月26日。作業現場は町道濁谷滝山線の茗荷谷トンネル付近で、機械は今般同組合が導入を予定している機種と同等とのことでした。

現場では、機械が忙しうに首を左右に振りながら奮闘中。一本の木が伐採、枝払い、切断、運搬車への積み込みという一連の作業を、わずか2分弱で片づける手際の良さは目を見張るものがありました。しかもその間、現場にはハーベスターのオペレーターただ一人です。将来は女性オペレーターの可能性もありそうだと感じました。これなら、伐採中の事故の危険性も減少するだろうと思われま

す。一人前のオペレーターになるのには、本人の適性にもよるが、半年から一年かかるとのこと

です。伐採↓植林↓伐採のサイクルを短縮することにより、経済の活性化が期待できると感じました。



意見書

地方財政の充実・強化を求める意見書

政府は「骨太方針2021」において、2021年度の地方一般財源水準を2024年度まで確保するとしています。が、それをもって増大する行政需要に十分対応し得るのか、大きな不安が残されています。

地方財政の確立をめざすよう、以下の事項の実現を求めます。

- 1、社会保障の維持・確保、防災・減災また脱炭素化対策等、人件費も含めて、十分な地方一般財源総額の確保をはかること。
- 2、地方単独事業分も含めた十分な社会保障経費の拡充をはかること。また、これら多岐にわたる分野を支える人材確保にむけた自治体の取り組みを十分に支える財政措置を講じること。
- 3、中山間地住民のくらしを支える生活に関連するインフラの維持継続が、年々困難になってきている。自治体の活動を十分に支える財政措置を講じること。
- 4、自律的な地方財政の確立に取り組むこと。また、地域間の財源偏在性の是正にむけては、偏在性の小さい所得税・消費税を対象に国税から地方税への税源移譲を行うなど、より抜本的な改善を行うこと。
- 5、引き続きの新型コロナウイルス感染症対策として、ワクチン接種体制の確保、感染症対応業務のみに限定しない、十分に地方団体等の意見を反映し、慎重に検討すること。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出する。

令和4年6月16日

鳥取県日野町議会

意見書

少人数学級・教職員定数の改善に係る意見書

2021年の法改正により、小学校の学級編制標準は段階的に下げられるものの、今後は中学校・高等学校での早期実施も必要です。

きめ細かい教育活動をすすめるためには、さらに学級編制標準の引き下げ、少人数学級の実現が必要です。

学校現場では、貧困・いじめ・不登校など解決すべき課題が山積、子どもたちのゆたかな学びを保障するための教材研究や授業準備の時間を十分に確保することが困難な状況となっています。

新型コロナウイルス感染症対策にともない新たな業務も発生しています。

国会及び政府におかれては、地方教育行政の実情を十分に認識し、地方自治体が計画的に教育行政を進めることができるよう、下記の措置を講じられるよう強く要請します。

- 1、中学校・高等学校で35人学級を早急に実施すること。また、さらなる少人数学級について検討すること。
- 2、学校の働き方改革・長時間労働是正を実現するため、加配の増員や少数職種配置増など教職員定数改善を推進すること。
- 3、自治体で国の標準を下回る「学級編制基準の弾力的運用」の実施ができるよう加配の削減は行わないこと。

令和4年6月16日

鳥取県日野町議会

陳情書の採択

高性能林業機械「ハーベスタ」導入に伴う助成に関する要望

鳥取日野森林組合

代表理事組合長 川上 富夫

採択の理由

林業は本町の基幹産業であり、鳥取日野森林組合はその中でも重要な位置を占めております。先端技術を駆使し需要に応じた木材生産を可能とするスマート林業の実現は、時代の流れであり、一方で林業従事者の減少や高齢化は、森林という資源を抱えながら人口減少に直面する本町にとっても深刻な課題であると思われます。それらの課題に対応するため、同組合では自走式高性能林業機械（ハーベスタ）の導入により作業の効率化、省人化を計画しております。

森林を健全な状態に保つことは、水を育み、気候変動を緩和し、災害を減少させるなどの多面的な機能を持っており、本町にとっても、いわゆる山が動くことにより活性化につながると考えられます。

従いまして、鳥取日野森林組合より提出されたハーベスタ導入に伴う助成の要望書に対して、採択とします。

令和4年6月16日

鳥取県日野町議会



令和4年
第4回臨時会
5月12日

一般会計補正予算

補正額 1971万3千円

○子育て世代生活支援特別給付金事業

567万9千円

・食費等の物価高騰等に直面する低所得者に対し、特別給付金を支給することにより、その実情を踏まえた生活の支援を行う。

○新型コロナウイルスワクチン接種事業

1403万4千円

・重症化予防を目的として、四回目接種を特別臨時接種として位置づけ開始する。

採決

・第4回臨時議会で審議された議案は、すべて全員賛成で原案のとおり、可決されました。

専決処分の承認

日野町条例の一部改正

(1) 固定資産税

・令和4年度に限り、商業地等に係る課税標準額の上昇幅を、評価額の2.5%とする。

・閲覧、交付の手数料が変わらないことを明確化する。

・従前、熱損失防止改修工事が行われた住宅が減額措置の対象となっていたところ、熱損失防止工事だけでなく、高効率給湯器等の取り付け工事などもその対象とする。

(2) 個人町民税

① 所得税における住宅ローン控除の特別措置の見直しで、個人町民税の適用期間を令和20年度まで延長する。

日野町国民健康保険税
条例の一部改正内容

・基本課税額に係る課税限度額を65万円(改正前63万円)に、後期高齢者支援金等課税額に係る課税限度額を20万円(改正前19万円)に引き上げる。

令和4年
第6回臨時会
6月23日

一般会計補正予算

補正額 1496万8千円

○主な事業

・日野町くらし応援商品券事業

1496万8千円

コロナ化で原油高・物価高騰に直面している。生活者の家計支援と合わせて、町内事業者の下支えに資するため、日野町内の対象店舗で使用できる商品券を、町民一人当たり5千円を追加交付する。

質疑

議員 この予算は6月定例会で修正動議が提出された金額とほぼ同額です。執行部は、修正動議の意味を安易にとらえて商品券上乘せ以外の政策は考えないでこの提案になったのではありませんか。この

臨時会

政策を上乘せすると、先行している1万円の交付金の支給日が遅れることになりませんか、

町長 定例議会後に緊急会議を実施し、議会からの修正動議について再検討しました。

町民を取り巻く社会情勢をとらえ、早期に実行できる政策、また、即効性の高い政策を進める観点から、「日野町暮らし応援商品券事業」の1万円にさらにプラス5千円を追加することとしました。実行時期もできるだけ早く実施できるように担当課が現在調整しています。

議員 前回の商品券利用率はどれくらいでしたか。

課長 約97%でした。

討論

● 反対討論

議員 上乘せ部分が非常に安直に考えた上乘せではないかという気がします。例えば水道基本料金補助など、もともと執行部で議論していた、だいたいの意味もあり、反対の討論といたします。

● 賛成討論

議員 この予算は、予算編成の中で執行部が十分検討して生まれたものだと思っています。その想いは、提案説明の中に集大成として込められていると感じております。早期の予算執行をお願いする観点からも、賛成討論といたします。

採決

原案は、賛成7・反対2の賛成多数で承認されました。

竹永	明文	○
佐々木	求	○
安達	幸博	×
松本	利秋	○
中原	信男	○
松尾	信孝	×
金川	守仁	○
梅林	敏彦	○
中山	法貴	○
採決		



総務 経 済

常任委員会

自治会長アンケート

	現状でよい	現状にやや不満	大いに不満
可燃ごみの収集体制	25	5	1
町営バス・タクシー	15	11	3
日常の買い物	13	16	0
役場からの配布物	26	3	1
除雪	18	9	2

総務経済常任委員会では、現在町民の皆様が抱えているいろいろな課題について、議会議長と連名で各自治会長にアンケートを実施しました。アンケートの目的は、いよいよ避けがたい過疎・高齢化に伴う私たちの生活に関連する「生活関連インフラ」の現状と将来のあり方を探

るために実施しました。31の自治会から回答をいただきました。

アンケートの項目と結果

は表の通りです。

「現状でよい」が思いのほか多かったのは意外でしたが、背景には皆さんがお互いに助け合う「共助」の姿勢が働いているのかと思います。

しかし、それもあと何年続けられるのか、安心してはあられません。今から必要な体制を用意する必要があります。

委員会では、いただいた回答を参考にして引き続き調査・討議を継続し、一般質問でも取り上げて理解を深め、政策提言に持っていけたらと思います。今回は時間の都合で自治会長にアンケートをお願いしましたが、委員会ではいつでも町民の皆様の声をお聞きしたいと思っています。どうぞお気軽にお近くの議員が議会事務局へお申し出ください。（アンケートへのご協力ありがとうございました）

黒坂小学校6年生の議会 本会議傍聴（6月14日）

社会科授業の一環として

黒坂小学校6年生5名が、本会議の一般質問の一部を傍聴しました。

傍聴した児童からは、学校を通じて

「学校の教材や給食費など、自分たちに関係することとたくさん話されていて、びっくりした」

「いつか議員さんの席に座って、自分も話し合いをしてみたい」などの感想が寄せられました。

根雨小学校も同様の企画を計画中とのことです。



徳島県北島町との意見交 換会（6月27日）



徳島県北島町議会総務委員会5名の行政視察団をお迎えし、意見交換を行いました。

議題は、以下の通りです。

1 带状疱疹ワクチン接種に日野町が1人1万円の補助金を出すことについて、日野病院からの問題提起を受け、議会も予算化に賛成

した経緯を説明しました。
2 町民アンケートにQRコードによる回答方法を導入した経緯と結果を説明しました。
3 議会改革の一環として、議員の調査活動を通じて議員力を向上させ、議会の役割を高めるために「政務活動費」を導入することについて、意見交換をした。

ご案内

○チャンネルひので議会中継がご覧いただけます。

一般質問は、議員別に録画視聴ができます。

QRコードをスマートフォンやタブレットで読み取ればご覧いただけます。

ぜひ、ご利用ください。





議員名の下のQRコードを読み取ると、その議員の一般質問動画が視聴できます。



英語塾「寺子屋」で学ぶ児童

議員 まちづくりは人づくりです。日野町の将来を背負って立つのは子供たち。義務教育学校「日野学園」が来年4月開校の運びです。現在検討中とのことですが、何事も成し遂げるのはスタートが特に大切です。どのような教育方針で進められますか。

町営学習塾の開設を



松本 利秋議員



町長 「ふるさとを愛し、心豊かにたくましく羽ばたく、日野の子の育成」を目標にしています。
議員 特色ある教育はありますか。
町長 日野学園では、区切りを4年、3年、2年とし、それぞれ前期、中期、後期ブロックとし、それぞれに特色を持たせた教育を推進することになっています。
議員 秋田県東成瀬村は、人口2千400人程の村ですが、全国学力テスト日本一で全国から注目されています。本町はどうですか。
教育長 頑張っている現状です。国平均を下回っている現状です。
議員 前期4年の基礎学力を身につけることが最も重要です。そのため、町営学習塾の開設をしたらと思います。如何でしょう。
町長 義務教育学校は、特に前期の4年間基礎学力を確実に身に付けることを一つの目標に掲げています。町営学習塾は、一つのご意見としてお伺いしたいと思います。
議員 統合により廃校となる施設に教育、文化芸術関係の活用策はいかがですか。
町長 検討委員会の報告、並びに様々なご意見をいただきました。年度内に具体化についてまとめたいと考えております。

一般質問



松尾 信孝議員



可燃ごみ収集体制の見直し

議員 高齢化に伴いごみステーションまでの持ち出しが困難になってきている人たちが出ています。集積所までは地区の問題、町はそこから先という硬直的な取り組みでは、取り残される人が出てきます。
町長 地区・個人から役場に相談してほしい。支援が必要な方への個別の対応をします。
議員 集積所の数を増やして、運搬の距離を短くしたり、近隣自治体で取り入れている家庭用生ごみ処理機購入補助金の導入は考えられませんか。
課長 業者との契約上の制約もあるが、提案を危機感を持って研究します。

町営タクシー

議員 議会提案で実現した特定対



ごみ置き場まで400mもある地区がある

象者に対する町内一律500円の社会実験の途中経過を聞きます。
町長 4、5月の実績では利用者の増加がみられる。買い物・病院の利用が目立つ。生活の足としてタクシーが利用しやすい環境が出来ていると感じます。来年度以降も継続して行きたいと思っています。
議員 ごみ出しにしてもタクシー助成にしても、日野町に暮らし続ける高齢者に安心安全な生活インフラを提供するのが役場の使命だと思っています。
町長 全く同感です。この町に住む人たちを大切に施策を推進します。





安達 幸博議員



給食費無償化は子育て支援

議員 地方創生臨時交付金を活用して、令和3年度から学校給食無償を行っています。令和5年度からの考え方を聞きたいします。

町長 保護者の方々の経済的支援を行うため、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を財源に給食費の無償化を行っています。交付金等の措置がなくなれば、令和元年度と同様、1食当たり約30円の米飯補助を実施したいと考えております。

教育課長 小学生分が397万円、中学生が300万円の給食無償化する予算を今年度は組んでおります。

米飯補助ということであれば66万円程度が来年度の米飯に係る金額です。

議員 コロナ交付金があるから無償化するのではなく、町長の子育て支援に対する心意気がほしいと思います。

います。財源はふるさと納税があるではありませんか。

昨年度のふるさと納税された方の希望使途の内訳をお聞きします。

企画政策課長 9つの使い道から選んでいただいています。子育て支援・高齢者福祉には、488万円の寄付をいただいています。

議員 ふるさと納税の財源を使つて、無償あるいは何%かの軽減施策をしませんか。

町長 ふるさと納税の使途を有効に使用できないかの御提案をいただきます。

一旦、元に戻して、それを基本にしてどういう支援ができるか、御提案を検討してまいりたいと思います。



黒坂小学校給食の時間

地域包括支援センターの役割は

議員 コロナウイルス感染がもたらした大きな困難に対し、アフターコロナをめざした体制づくりが必要で、その役割を担うのが「地域包括支援センター」であり、誰ひとり取り残さない政策」が重要です。地域包括ケアシステム構築事業の提言とはどのようなことか伺います。

町長 鳥大医学部に事業委託をして、関係機関と連携しながらさまざまな事業に取り組んでいます。

医療・介護、フレイルチェックで得られたデータをもとに調査研究を行い「健康寿命の延伸」に関する事業を検討しています。

議員 特に、医療と介護分野では、専門的な窓口が多岐になつていることから、利用者の戸惑いが生じているのではないのでしょうか。それぞれの守備範囲が複雑で「どこに相談すればよいか」分か



金川 守仁議員



地域包括支援センター4つの業務

介護予防ケアマネジメント
要介護にならないように介護予防支援を行う

総合相談
必要なサービスや制度を紹介

権利擁護
成年後見制度活用のサポートや虐待防止への取り組み

包括的・継続的ケアマネジメント
地域ケア会議の開催やケアマネ支援など

らないと町民から聞きますが、窓口の一本化や業務の説明書の発行などの取り組みはできませんか。

町長 高齢者の皆様には、「包括支援センター」が些細な事でも相談できる窓口として位置付けてあります。また、マネージメント業務も共有化して情報連絡は欠かせないものと認識しています。

議員 関連する事業団体とさらなる連携について伺います。

町長 関係する団体との連携化は、ご質問のとおり、「地域ケア会議」をはじめ、関係者の顔が見える関係を強めてまいります。

住民の皆様へのサービス体制を強化してまいります。





鳥取県西部広域行政管理組合エコスラグセンター

ごみ焼却場建設は見直しが必要
議員 西部広域のごみ焼却場建設計画は2032年稼働を目指していますが、4月にはプラスチック資源循環法施行されました。計画は法律の趣旨にも反するし、建設費の20%が平等割ではあまりにも負担が大きく不平等です。議論はされましたか。



佐々木 求議員



町長 ごみの減量化・CO2削減・資源の循環利用の考えは、今後同様です。脱炭素化や法を踏まえた施設となるよう処理方法・課題等の整備・検討が行われています。均等割り20%、人口割80%ですが、人口割の割合を増やしてほしいと意見を出しています。ただ、事務方は公共団体の責任の明確化から言っても均等割りが必要だと意見を崩していません。法をしっかりと勉強し、違反にならないようチェックし議論をします。

議員 6年前、厚労省が424病院20万床という強引な整理削減計画を打ち出しました。

コロナ禍の中、今年3月に総務省の出した新たな方針をどのように受け止めていますか。

町長 総務省は持続可能な地域医療提供体制を確保するための公立病院経営強化ガイドラインを発表しました。コロナ禍の中、果たした役割の重要性を明記、担うべき役割や機能を改めて見直し、病院間の連携強化や、医師看護師等確保の働き方改革推進など経営強化の取組が急務です。病院の再編・統合の協議を焦って進めるべきではなく、地域の実情・人材確保などと総合的に考え、時間をかけて議論をしていくべきと考えます。

一般質問



梅林 敏彦議員



民生委員不在地区への補完策は

議員 民生委員のいない地区が生じており、こうした地区ではどんな補完策がとられていますか。

町長 現在、3地区で欠員が生じており委員の確保に努めています。が、活動内容に責任や負担を感じの方が多く、未だ結果に結びついておりません。補完策として、町の見守り支援員の訪問活動を通して状況の把握に努めています。

議員 町は今年度から各自治会に地域づくり事業推進員を配置します。地域をよく知る人が選ばれますから、民生委員と同等の活動ができるのではないですか。

町長 推進員さんが民生委員になつていただければ本当にいいなと思います。

議員 民生委員がおられる地区でも、推進員とタッグを組むことで民生委員の負担感が減り、よりきめ細かい対応ができると思います。



民生委員は身近な相談相手

昨年誕生したひの防災福祉コミュニティセンターを核として、社協、役場の総務課、健康福祉課、企画政策課の5者が日野町コミュニティネットワークというものを結成し、定期的に情報・意見交換をしていると聞いています。ここに、民生委員協議会にもオプザバーに入ってもらうことは可能でしょうか。

町長 良いアイデアなので、勉強してみます。

課長 この集まりの中で、民生委員不在地区についての議論はできると思うし、そのことが少しでも補完策になればと思います。また、民生委員の会長さんにも出席を打診させていただこうと思います。



町民の意見を日本一聞く町へ



中山 法貴議員



議員 町民が主体となる政治が理想です。町は町民の声を聞き、政治を行うことが必要です。現状、町民の声を十分聞いていますか。

町長 十分ではない状況が続いています。もっと町民の意見をいろんな手段で聞かないといけません。

議員 3月議会で町長は、町民から座談会の希望があれば出かけて行く、と述べられました。声はかかりましたか。

町長 開催希望の声はかかっていません。

議員 町民から意見のメールは来っていない、座談会希望の声も来っていない。もっと意見が来るように意見募集のやり方を考えるべきです。住民アンケートを実施してはどうですか。アンケートであれば、全町民の意見を聞くことができます。また、面と向かつては言



町民主催の地域活性化についての座談会

いづらいい批判意見等も聞くことができます。

町長 アンケートは、町民の意見を聞くために有効な手段だと思います。テーマによっては活用したいと思います。

議員 全町民アンケートを定期的に行うのはどうですか。これは、人口の少ない日野町だからこそできること。全町民の意見を聞くことができるのは、小さな町が大きな都市より優れている最大の利点です。これをやれば「町民の意見を日本で一番聞く町」に日野町になることができます。

町長 面白い提案ですが、定期的に行うのはどうかと思います。回答する町民も手間ではないでしょうか。

若者・子供が住む未来のまちへ



竹永 明文議員



議員 若者定住と子育て施策の成果と課題を含め、現状をどのように認識されていますか。

町長 第2次きらり創生戦略では、移住者・若年世帯などへの住居整備に対する行政支援や町営住宅の建設などを具体的施策として掲げており、5年間で60人の若者世帯移住者の獲得を目標としております。令和2年度は3世帯8人、令和3年度は3世帯、3人が移住されております。

着実に若者、子供が住む、未来つなげる持続可能な町に近づけることができているのではないかと思います。

病児・病後児保育について

議員 日野病院に業務委託をすることから、成果が上がっています。今後の課題について伺います。



病後児保育を預かる施設

町長 常勤の小児科医さんの確保にあつて、病院と連携しながら、そして3町連携しながら、具体的には鳥大医学部をお願いをしてるところです。

放課後子ども教室の課題

議員 保育所を卒園して、4月1日から入学式までは開催されていないのはなぜか伺います。

町長 3月の議会で議員さんの提案で空白期間があることを初めて認識しました。現在、それについて検討中です。特にニーズとか人材確保、そういったことを分析検討してるところで、検討させていただきます。



取材記事
シリーズ!

日野に生きる

第8回 カメラの向こうの 日野の小鳥たち

—撮影者：山根浩稀さん—

この『日野に生きる』は、日野町に住む人々の暮らしと想いをテーマにお届けする連載です。

「あ、キビタキです！」
姿は見えないけれど、木立の向こうから聞こえる鳴き声に、山根浩稀君は声を抑えて教えてくれました。
ここは日野町野田の裏山。山根君が「マイ・フィールド」と呼ぶ自宅近くの森です。
山根君が小鳥の撮影に興味を持ち始めたのは、小学3年生の時、オシドリ観察小屋のボランティアを始めたのが契機でした。熱心にオシドリを撮影するお客さんと会話するうち、自分も撮ってみたいと思うようになり、中学に入ると念願の一眼レフカメラを買ってもらいました。
そして、ある日、顔なじみのお客さんに、こう誘われたのです。
「今度、大山に小鳥を撮りに行くけど、一緒に行くか？」
山根君の小鳥愛が育ち始めたのは、その日からです。
「花や風景の写真も撮るけど、今、いちばん面白いのは小鳥です」
高校では美術部に所属し、ジュニア県展の写真の部で入賞しました。将来はプロのカメラマンにと秘かに夢を描いています。



ルリビタキ…こんな鮮やかな色彩の鳥が我が町の空を飛んでいるのです。偶然撮れたのではなく、「今日はルリビタキを狙うぞ！」と決めて撮った1枚です。



ジョウビタキ…図鑑で調べてみると、日野町の自然環境はこの鳥の生息に適していることが分かり、絶対に日野町にもいるはずだと確信して撮った写真です。



メジロ…「梅に鶯」ではなく「梅に目白」。自宅近くに咲く梅の花の蜜を吸いに来たところを捉えました。目の周りが白いので目白です。構図も素晴らしいです。

あとがき

この2年間は、新型コロナウイルス感染症対策で、大きな時代の変化が生じたことは言うまでもありません。

次の世代に託す大きな決断を求められている時代と感じます。

次の世代に「安心・安全」のバトンを繋ぐために、一人ひとりの絆を大切に、絶対に「誰一人、取り残さない」みんなが夢が語られるまちづくりができることを願ってやみません。

この「議会だより」が記録として残り、次の新たな時代への一歩に繋がればと考えています。

金川 守仁 記

議会広報常任委員会

委員長 梅林 敏彦

副委員長 安達 幸博

委員 佐々木 求

委員 中原 信男

委員 松尾 信孝

委員 金川 守仁

